

2006.11.28.

台湾友好ひろしまネットワーク 会報 No. 7

第七号をお届けします。総会の報告に加えまして、次回講演会のご案内があります。是非、ご出席ください。

台北市と高雄市の市長選挙が近づいております。投票日は12月9日（土）です。2008年度に行われる大統領（総統）選挙を占う意味でも重要な選挙です。現在のところ、陳大統領やその家族・親族をめぐる問題から、国民党の候補者有利のようです。上水流は12月中旬から三週間ほど研究・調査のため台湾に参りますが、選挙結果をうけて台湾の人々が台湾の将来についてどのように考えているかをつぶさに見てきたいと考えております。

1. 台湾友好ひろしまネットワーク 平成18年度総会ご報告

平成18年9月8日（金）に鯉城会館 5F ルビーにて、40名以上のご参加をいただき台湾友好ひろしまネットワークの総会、及び講演会を行いました。

まず、総会では、山木靖雄代表世話人のご挨拶に続き、平成17年度事業報告・決算報告を行いました。事業では、県立広島大学人間文化学部教授伊東和久氏並びに台北駐日経済文化代表処副代表陳鴻基氏の講演会の実施や会報の発行について報告いたしました。ご承認いただいた決算は、日華友好広島県議員連盟、広島中華総会からの参加費、会員の皆様の参加料等の収入500,000円、講演会費等の支出403,118円、繰越金96,882円です。

続いて今年度の事業予定と予算について話しをいたしました。事業としましては、講演会の実施やHPの開設などをご承認いただきました。予算は、収入予定・支出予定が486,882円で、主な収入は昨年度と同様です。

今年度の世話人・監査等については次のとおり、報告いたしました。

代表世話人	山木 靖雄	日華友好広島県議員連盟会長・広島日華親善協会会長
副代表世話人	江夏 総賢	広島中華総会会長
	宮 政利	日華友好広島県議員連盟副会長
	日下 美香	日華友好広島県議員連盟副会長
	松原 明二	広島台湾会会長
	伊東 和久	県立広島大学教授
監査	柴田 修三	広島日華親善協会副会長
	豊永 勝	広島台湾会前会長
事務局長・会計	上水流久彦	県立広島大学助手

続いて行われた講演会では、井上浩財務省中国財務局総務部総務課長に「元駐在員からみた最近の台湾事情」という演題で、SARS蔓延時のお話や、観光、文化、スポーツ等において深まる日台関係について大変短い時間ではありましたが、貴重なお話を賜りました。

その後の懇親会でも様々な活動が紹介されました。今回の会報でも紹介しております広島物産展について、広島県商工労働部国際ビジネス促進室の新林睦士室長よりそのご紹介がありました。また同観光促進室の宮本寛子室長よりは、台湾から観光客を広島に誘致する県の事業等についてお話をいただきました。この他、ネットワーク会員より、県内在住の台湾人女性を対象とした相談室の案内や、財団の活動における台湾人留学生の支援についてお話いただきました。

2. 支援組織等の情報

平成18年9月16日（土）に八丁堀シャンテにて第14回広島台湾会（松原明二氏会長）が開催されました。当日は、阮美妹氏のご講演がありました。氏は御尊父を二二八事件で殺され、その事件の解明を行われている方です。二二八事件とは1947年に起きた国民党政府による台湾人弾圧の事件で、数万に人々が無実の罪で殺され、捕まえられた事件で、その全容はいまもなお不明です。この時に日本人も捕まえられ、殺されており、何とかその遺族を捜し出し、ご連絡したいとおっしゃられておりました。

前回の会報でもお知らせしましたように広島台湾会の会長は、本ネットワークの世話人でありました豊永勝氏から松原明二氏に交代されました。それにともない本ネットワークの世話人も交代いたしました。

3. 本ネットワーク講演会のお知らせ

本年度二回目の講演会を12月14日（木）に次のように開催いたします。ふるってご参加ください。詳細は別紙（添付ファイル）をご覧ください。申し込みですが、別紙要旨に必要事項をご記入のうえ、ひろしま産業振興機構国際部にご連絡ください。あわせて上水流までお知らせいただくと幸いです。

講師 小部 敏夫 氏 キリンビール中国流通部長

講師略歴

横浜市出身 1986年に慶應義塾大学経済学部卒業、キリンビール入社（福岡支店）。本社経営相談部、本社営業部等を経て、1999年に台湾キリンビール社取締役、2000年、台湾キリンビール社社長就任。2005年に帰国し、現在、キリンビール西日本統括本部中国流通部長。

演 題 「台湾市場における日本商品マーケティングの考え方」

日 時 平成18年12月14日(木) 講 演 15:30~17:00
場 所 広島県情報プラザ 広島市中区千田町3-7-47 ☎ 082-248-1400
講 演 2F 第二研修室
参加料 講 演 無 料
交流会 ・時間 17:15~18:15
・会場 情報プラザ1F レストラン リビエール
・会費 3,000円

4. その他

台湾にて広島物産展開催

台北市新光三越南京店で広島物産展が9月20日から10月3日にかけて行われました。上水流も物産展のそばで広島の印象について台湾の方150名からアンケートをとり、一日だけだが、販売員もしてみました。その時の経験から次のようなことを感じました。

台湾の方の広島知識はほぼ「原爆」でした。(学校教育によりますが、日本のように平和と教育とは結びついてはいません)。場所さえ知らない人も多く、ましてや特産品や観光スポットはほとんど知られていませんでした。そのなかで健闘したのはお好み焼きで、この9月まで放映していた民放の料理の対決番組が台湾でも人気があったからです。これを見た人らが知っていました。

ただ、全般的に食べ物の文化については思った以上に知られてはいませんでした。例えば、海苔の佃煮を手にとり、「スープにしてもいいの?」と聞かれたこともありました。特に40歳代以下では食べ方の説明を求める来店客も少なくなかったです。そのため、お好み焼きやカキフライをはじめ実演販売は概ね人気がありました。出展していたラーメンは食べた人が友人を連れてきて勧める程でした。その場で揚げる練り物も台湾人の好みに合っていたようです。

今後、広島の物産を売るにあたっては、オタフクソースの小野さんの「お好み焼きが根付けば、二億から三億の市場になる」という言葉が印象的でした。販売に苦戦した商品も多かったのですが、それは品質の問題ではなかったと思います。炊きたての白いご飯が横にあって一緒に試食してもらえたらと思った商品が多かったのも事実です。物を売るということは文化を売ることだと再認識した次第でした。ただ、文化を売ることは体力のある大企業ならまだしも、一企業では容易ではありません。広島の物産を本気で台湾で売るにはその点での公的なサポートも重要で、販売員になってそのことを痛感しました。

5. 訃報

広島中華総会の副会長で、本ネットワーク創設にご協力いただいた至極春雄氏が11月

12日（日）に81歳でお亡くなりになりました。ご葬儀は広島市中区の戒善寺で同月15日（水）にしめやかに行われました。心よりご冥福をお祈りいたします。

- * 台湾の広島物産展ですが、今年度末にも予定されていると聞いております。上水流自身もまた数日間だけですが、行く予定でおります。
- * 今年度、HPの作成、会報の中国語版の発行を考えております。お手伝い出来る方、お知らせください。お願いいたします。
- * 本ネットワークへの情報の提供をお待ちしております。

問い合わせ先・連絡先

事務局 上水流 久彦

住所 〒727-0023 広島県庄原市七塚町562 県立広島大学庄原キャンパス

電話 0824-74-1704

ファックス 0824-74-0191（上水流宛と明記ください）

e-mail kamizuru@pu-hiroshima.ac.jp